

100点の個人コレクション  
初公開をふくむ

NAKAMURA MASAYOSHI

郷土作家  
中村正義

展

映画『父をめぐる旅』  
公開記念

2012年  
8月2日 木 — 8月18日 土

入場無料 月曜休館

午前9時—午後5時

初日は午前11時から / 入館は午後4時30分まで

主催 豊川市桜ヶ丘ミュージアム・中日新聞社 東海テレビ放送  
後援 豊川市教育委員会 東愛知新聞社・東海日日新聞社  
共催 豊川市文化のまちづくり委員会

《薔薇図》— 1963年 個人蔵

TOYOKAWA CITY SAKURAGAOKA MUSEUM  
豊川市桜ヶ丘ミュージアム

〒442-0064 愛知県豊川市桜ヶ丘町79-2

Tel.0533-85-3775

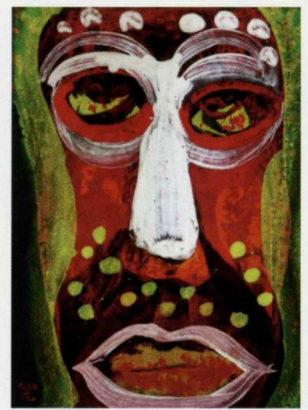
<http://www.city.toyokawa.lg.jp/enjoy/sakuragaokamuseum.html>



《樹》1960年頃



《家》1963年



《顔》1976年

映画『父を  
めぐる旅』  
公開記念

**中村正義展**  
郷土作家

桜ヶ丘ミュージアムでは、現代日本画の新たな地平を切り開いた郷土画家・中村正義の展覧会を開催します。戦後、日本画滅亡論などが渦巻く中、中村正義は封建的な日本画壇と決別し、在野でその因襲に立ち向かった画家として知られています。本展は正義の娘・倫子氏が父と交流があった人々を訪ね、当時の姿を聞き取るというドキュメンタリー映画「父をめぐる旅」の公開を記念して開催するもので、そのため本展も正義を知る人々を中心とした個人コレクションで構成しています。これらの作品は画家を愛し、また陰で支えた方々によって大切に保管され、それぞれに画家への思いが出がまった貴重なコレクションです。そして小品ながらも多彩な作風で、大作にはない繊細なメッセージや実験的な取り組みなども感じることが出来ます。本展では今まで公開されることのなかった貴重な作品や秘蔵作品を含む100点の個人コレクションで、知られざる正義の、新たな側面をご紹介します。

■中村正義略歴

- 1924年 豊橋市に父九郎司、母で(豊川市出身)の長男として生まれる。
- 1940年 豊橋市立商業学校を病気のため中退し、夏目太果、柳栄らに日本画を学ぶ。
- 1946年 中村岳陵の画塾・蒼野社に入門する。
- 1952年 画塾・中日美術教室を星野眞吾、平川敏夫、大森運夫、高畑郁子らとともに豊川・豊橋で発足。
- 1953年 肺結核のため豊川市国府町で療養生活を送る。
- 1960年 日展で2回の特選を受賞後、36歳の若さで審査員となる。
- 1961年 師岳陵との対立などから日展を脱退し、これを機に蛍光塗料やボンドを用いた激しい画風へと転じてゆく。
- 川崎市に転居し、映画『怪談』のための『源平海戦絵巻』連作の制作や、日本画研究会を発足させるほか、研究著書『写楽』の刊行など多彩な活動を展開する。
- 1974年 星野眞吾らと研究会を結成。
- 1977年 52歳で没。
- 1988年 川崎市の自宅が中村正義の美術館として開館。没後、豊橋市美術館、神奈川県立近代美術館、名古屋美術館、練馬区立美術館などで回顧展が開催される。



《陽》1969年

図版作品の所蔵先は全て個人

交通案内

電車◆JR飯田線「豊川」駅、名鉄豊川線「豊川稲荷」駅下車徒歩約15分

バス◆豊橋駅バスのりばから豊鉄バス「イオン豊川店」下車徒歩5分、JR豊川駅前よりコミュニティバス千両三上線「上千両集会所」ゆきで「地域文化広場」下車徒歩1分

車◆東名高速「豊川IC」から約10分、「音羽蒲郡IC」から約30分(駐車場96台:無料)

※土日は混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用や乗合せにご協力ください。

TOYOKAWA CITY SAKURAGAOKA MUSEUM  
**豊川市桜ヶ丘ミュージアム**  
〒442-0064 愛知県豊川市桜ヶ丘町79-2 Tel.0533-85-3775  
<http://www.city.toyokawa.lg.jp/enjoy/sakuragaokamuseum.html>

関連イベント

- 対談  
『映画「父をめぐる旅」からみえた中村正義の姿』  
8月4日(土) 14時  
会場 桜ヶ丘ミュージアム2階会議室  
定員50名 / 聴講無料 / 要申込  
中村倫子(中村正義長女、中村正義の美術館館長)  
近藤正典(父をめぐる旅)映画監督  
申込み 7月6日(金)から桜ヶ丘ミュージアム窓口、もしくは電話にて受付(電話0533-8533775)
- 映画「父をめぐる旅」  
特報映像を会場ロビーにて上映します。
- ギャラリートーク  
8月9日(木)、8月14日(火)各14時  
担当学芸員による作品説明会 / 申込不要
- ワークショップ「灰を使って正義の木を描こう」  
8月10日(金) 10時〜、14時  
会場 第2実習室  
各回定員15名 / 参加無料  
要申込 / 講師 当館学芸員  
申込み 7月6日(金)から桜ヶ丘ミュージアム窓口、もしくは電話にて受付(電話0533-8533775)
- 同時開催「夏休み企画 中村正義と仲間たち展」  
7月10日(火)〜9月2日(日)  
月曜休館 / 9時〜17時 / 無料  
会場 桜ヶ丘ミュージアム美術作品展示室  
中村正義のほか、同時期に影響を与え合った仲間である星野眞吾、大森運夫、平川敏夫、高畑郁子、近藤文雄らの作品を、当館収蔵品で紹介いたします。



《二人娘》1973年



《雪山》1972年



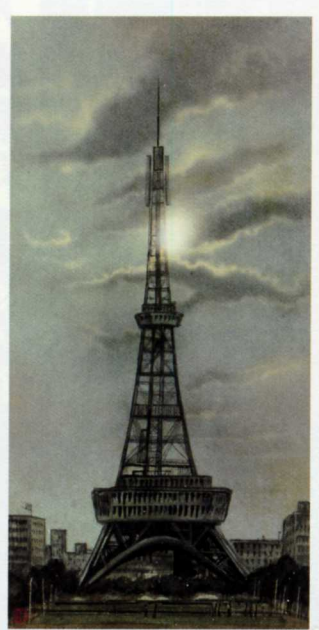
《菩薩》1972年



《瀟湘八景 洞庭秋月》1964年頃



《黄蜀葵》1962年



《名古屋名所絵図 テレビ塔》1969年頃